

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 東京航空交通管制部瞬時電圧低下補償装置設置その他工事

開札年月日 令和3年4月19日 （落札決定日 令和3年5月7日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥48,950,000 -

落札者 栗原工業株式会社

予定価格 ￥70,257,000 -

積算額 ￥70,257,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥63,870,000 -

調査基準価格 ￥64,196,000 - 調査基準価格の100/110 ￥58,360,000 -

基準評価値 156.568

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点 120点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
栗原工業株式会社	115.0	44,500,000	258.426	○				第1回 落札
三栄電気工業株式会社	110.5	57,300,000	192.844	○				
株式会社万代電気工業	105.5	59,800,000	176.421	○				
シンヨー電器株式会社	109.0	63,000,000	173.015	○				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 東京航空交通管制部瞬時電圧低下補償装置設置その他工事

調査を実施した業者名・住所 : 栗原工業株式会社 大阪市北区南森町1-4-24

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	調査対象事業者は、競争参加資格の施工実績として、当局が発注した瞬時電圧低下補償装置設置工事の受注実績を複数有している。今回工事においても同様の協力会社との施工を予定しており、確実かつ適正な施工が可能である。また、工事材料の購入先とは30年以上に及ぶ長期的な関係にあり、各者が工事材料毎に大量に調達することで生まれるスケールメリットを活用することで見積価格の低減が可能であり、当該価格で入札を行ったとのことである。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	契約対象工事の現場付近における手持工事については特になし。
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	契約対象工事に関連する手持工事については特になし。
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	調査対象事業社の支社は埼玉県さいたま市にあり、工事箇所まで車で1時間程度である。また、工事材料の購入先も同様である。
⑤ 手持資材の状況	無し
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	工事材料の購入先は、調査対象者と長期的な関係があるため価格の低減が可能である。材料の規格型番から材料の質、性能等が低下する恐れはない。
⑦ 手持機械数の状況	無し。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	配置人員として、瞬時電圧低下補償装置設置工事の経験がある現場代理人等を配置する計画であり、協力会社である株式会社目黒電設工業により労務者の確保、配置計画共に問題がないことを確認した。なお、作業員の労務単価は埼玉県の最低賃金を下回っていないことを確認した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	当局において札幌航空交通管制部瞬時電圧低下補償装置設置その他工事、成田国際空港瞬時電圧低下補償装置設置工事等、複数の施工実績がある。
⑩ 経営内容	官公庁発注の工事を複数受注しており問題無い。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	価格設定にあたって、直接工事費において工事数量、労務費は適切に計上されている。工事材料を長期的な取引関係にある事業者から購入することで、当局の積算より費用の低減はされているが、仕様に適合した工事材料であり質が低下する恐れはない。共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の間接費について当局積算と調査対象者に価格差はあるが、会社利益を削減した結果であり、妥当な範囲と考えられる。
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。